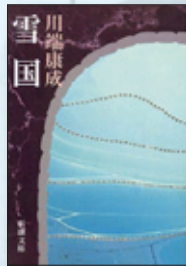


川端康成は日本人で初めてノーベル文学賞を受賞した作家です。彼の作品には、受賞の直接の対象となった「古都」をはじめ「山の音」や「千羽鶴」などがありますが、彼の代表作といえば、まずこの作品に指を折るのが普通です。海外で最も読まれているのも、この作品でしょう。

# 雪 国

国境の長いトンネルを抜けると...

「雪国」は未完の中編小説です。作者自身、幾度も筆を入れましたが、ついに完成はしませんでした。この作品は、東京の男島村が国境の温泉町という異界に足を踏み入れ、駒子と葉子という対照的な女性と交遊する中で体験する情痴の世界を描いています。この作品は、漫然とした読み方をすると、その間にあったはずの出来事さえ読み落とすことがあります。それはこの作品が、戦時下の検閲を想定して執筆されたという事情にもよっていますが、もともと省略と象徴の技法を得意とした川端が、逆境を逆手に取って効果を挙げたということもできるでしょう。発表時伏字だらけだったこの作品が、今日見る形に整えられる過程で、その表現技法の極北に到達したといえます。



◎雪国（川端康成）

若いときの感性でしか味わい取れない読書の喜びがあります。学生時代にぜひ一度読んでみてください。（教育課程・加藤明）

## 世界最貧民の目線から見る“現在”

なぜこの本を買って読んだのか？

私は今までインドに2回訪れたことがあります。1回目は30年ぐらいい前になります。その時、想像もつかない貧困さにカルチャーショックを受けました。2回目のムンバイは8年前でしょうか。現在めざましい発展をしているムンバイの町。そう言われていながら見た光景は昔と何も変わっていない人々の生活にあらためて驚きました。この本を読んでインドで見た光景が思い出されました。

夜になると路上に群がったように大人も子供もゴロゴロ寝ている。ホテルの窓から下を見下ろすとゴミをあさっている子供達。裸足で街中を歩く子供達…。「大学の食堂はまずい」等と言っている学生たちにこの場所で起きていることが「遠い国の出来ごと」としてではなく、これからの時代を生きる若い人たちが真剣に取り組んでほしい課題ではないかと思っています。（新体操・関田史保子）



◎絶対貧困—世界最貧民の目線（石井光太）

### インターネット用蔵書検索が変わりました



新しいインターネット用蔵書検索画面

- ① 図書のカバーの画像と詳しい内容紹介が加わりました。
- ② 検索結果を並び替える事ができるようになりました。
- ③ データをダウンロードすることができます。



Click

蔵書検索結果の画面  
目的にあわせて並び替えができるようになりました



選択した図書のカバーの画像や詳しい内容紹介が見られるようになり、データをダウンロードして閲覧できるようになりました。

### 朝日新聞データベースをリニューアルしました

今年の4月より朝日新聞記事データベースは「聞蔵Ⅱ for ビジュアル」になりました。

1945年より新聞の原文のイメージに近い形で800万件以上の記事・写真など見ることができます。またデータベース内には「朝日新聞歴史写真アーカイブ」があり戦前からの歴史的に見て貴重な写真も収納されており、一見の価値があります。



### 読売新聞データベースを追加しました

今年の4月から新たに読売新聞「ヨミダス歴史館」を購入しています。明治7年から創刊から最新号まで1100万件以上の記事を新聞の原文イメージに近い形で見ることができます。



### DVD・ビデオ入荷情報

### 「性教育」関係の映像資料を充実させました

今年の5月の図書館行事「教育実習に役立つ図書・ビデオの活用法」の実施に伴い、新任の戸田先生が選定された「性教育」関係の映像資料を充実させました。



# LIVRE

リーヴル

学校法人藤村学園 東京女子体育大学・短期大学附属図書館報  
2010.11 No.12

## 温故知新

今年は、学校創立108年目に当たります。この間、本学の発展に寄与された先人の著作等に改めて触れ、この歳月に思いをいたすことも、大切だと思います。そして、今年は、国民読書年でもあります。皆さん、図書館に足を運びましょう。



# 温故知新

ふる たず  
故きを温ねて新しきを知る。

この秋は先人たちから学ぼう！

## 温故知新！?

学生時代も卒業後も、新体操の競技会、演技会、合宿や指導など全国各地へ出張旅行の機会が実に多くありました。駅や空港の売店で買うのは美味しいお弁当やお土産だけではありません。コミック誌も買い、中でも「三国志」シリーズは愛読書の一つでした。約1800年前の中国の歴史や文化、



◎三国志 (横山光輝)

人物像、風土、闘い、四字熟語などが時を越えてイキイキと描かれていて、歴史などが苦手でも分かりやすい内容です。

2008年大ヒットした大作映画「レッドクリフ」は、あの有名な

「赤壁の戦い」を描いたものなのです。時にはコミック誌を読みふけるのも、心豊かな思いに満たされて良いのではないのでしょうか。(学長・加茂佳子)



RED CLIFF (2008年/中国)



RED CLIFF II (2009年/中国)

誰もが欲しがると独創的な商品を作り出す会社に、アップル社があります。アップル社を創業したスティーブ・ジョブズは、なんと自らの会社を追い出されてしまいます。しかし、彼はめげずに別の会社を起業して自らの夢を追い続け、CG映画で有名なピクサー社まで買って力をつけた後、アップルの最高責任者として戻って来るのです。そんな激動の人生を歩む彼が、過去に語った言葉を集めたのが「スティーブ・ジョブズ名語録」です。読めば、バイトして消費に遣う時間と金があったら、創造に遣うべきだと考えるようになるはず。

## スティーブ・ジョブズの発想・思考に触れる



◎スティーブ・ジョブズ名語録 (桑原晃弥)

(教育工学・榎本竜二)

私の専門は比較的新しい学問であることから、自分の学問の理解や疑問解決のために、これまでは「経営(学)」や「施設」に関する文献に接することが多かったように思います。

## 経営の神様 ドラッカーから学ぶスポーツ空間の演出

昨年12月に『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』(岩崎夏海 著、ダイヤモンド社)が出版され、販売部数が100万部を超えたそうです。ドラッカーは経営の神様と呼ばれ、1909年に生まれています。

スポーツ指導者に、「支えるスポーツ」や「コートの外空間」の演出家の役割を期待する時に、ドラッカーを読む前の文献としてお薦めします。

(体育・スポーツ経営学・中村平)



◎もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら (岩崎夏海)



◎【エッセンシャル版】マネジメント—基本と原則 (P.F. ドラッカー・上田博)

## あなたの心に残った一冊

人が幸運を手にするためには、どうしたらいいのだろうか。この本では、幸運を手にするためには、きちんとした下ごしらえをすれば、運の方からそれは訪れるのだといっています。運とは、言い換えればチャンスである。そのチャンスをいかに手にするか、その答えの手助けをこの本では教えてくれています。

## チャンスという名の運を掴み取ろう！

何かを成し遂げるとき、運任せにはいけないが、実際に運があればより成功の可能性が広がるかもしれません。壁にぶつかったとき、くじけそうになったときこの本からヒントを得てみてはどうでしょうか。

(学部3年・古屋杏奈)



◎ Good Luck (アレックス・ロビラ、フェルナンド・トリアス・デ・ベス、田内志文)

## 良書は師であり、古今東西の「精神の宝」

『武士道』『これからの「正義」の話しよう』の2冊の本は読み返すたびに、日本人の美德を忘れ、平和ボケしている自身に気付かされ身の引き締まる思いになります。

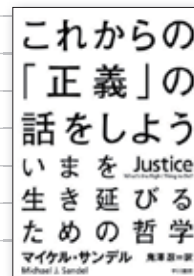
小学校の頃、偉人の伝記などをきっかけに読書の世界に引き込まれるようになりました。自分の人生は1回きりですが、読書によって、多くのほかの人生に触れることが出来たり、二千年前の賢者とも出会え、励まされてきました。

特に良書は師の様な存在。故きを温ねて、新しきを知る。古今東西の『精神の

宝』を自由自在に味わい、くみ取り、使いこなしていける自身に成長していきたいものです。(体操・小野田 桂子)



◎武士道 (著: 新渡戸 稲造 訳: 峠 龍一郎)



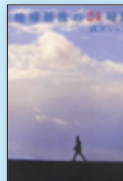
◎これからの「正義」の話しよう (著: マイケル・サンデル 訳: 鬼澤 忍)

## 本が私に教えてくれたこと

地球の最後、やりたい放題する人間が描かれている本です。常識・モラル・世間体など、目には見えないけど人々を縛っているものが崩壊していきます。これが人間の本能なのかと思い、地球温暖化など、実際に崩壊してもおかしくないと思う今の世だからこそ、怖かったです。

## 地球最後の日、あなたならどうする？

この作品を読んでいると、子供の頃の「今日で地球が最後だったら何を食いたいかな？」という遊びの質問を思い出しました。実際に今日で地球が終わるとしたら自分なら何をするのかを考えましたが、あまりにも非現実的すぎて思いつきませんでした。それだけ自分の周りが平和なんだとも思いました。(児教1年・原田綾音)



◎地球最後の24時間 (貞次シュウ)